日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONE: PROSPECT 8888-083
ENTERED AS S. F. POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.0
DAILY.....SIX MONTHS..... 6.0
DAILY.....ONE MONTH..... 1.0
SINGLE COPIES..... 5 CENTS

日米

第二世の德育的教育

米國における日本民族の發達趨勢は、一つに第二世および本邦人の手に握られている。隨つて、まづ差し當り、第一世としては、第二世をどう育てあげるといふことが最も重要であるが、一部同胞識者は、さかんにこの第二世問題について騒んでゐるに拘らず、一般同胞からは案外顧みられてゐない。また子女をもつ親一世等も、その大部分の人々は、極めてこの問題に對して冷淡なことである。第二世自らも、彼等の發達を突込んで論議するものに對しては、心よしとしてゐない向きもあるようである。しかしながら、決して、この第二世の教養問題は等閑にすべきでなく、彼等が成長するにつれ、種々なる複雜、問題が生ずるをもつて、益々眞剣に考慮を拂ふべきはいふまでもない。

▲

かつて、ハワイのヒップマン事件として知られた、福永寛南氏の犯罪行爲は、米大陸の在米同胞に、當時可成なショックをあたへたことだが、加州の第二世は、またさうまで悪化してゐないと思はれてゐた。しかし、在加第二世も、その數を加ゐるにつれて、福永事件のごとき不幸なる犯罪も、或は起りはせぬかと、懸念されぬでもない即ち、去る三十一日夜、桑港の第二世青年の間におこつた一及傷沙汰のごときは、單なる青年の一戯れとして、決して等閑にすべき性質のものではないと思ふ。他人傷つけるといふ兇暴性は、つひに如何なる惨忍性の犯罪化せぬとも限らない。

▲

事件を惹起した父兄の立場から見れば、その心持は實に察するに餘りあるが、しかし、それかと言つて、これを不問に附し去ることは、かへつて弊害を惹起し、社會から毒視されるこのことは、なるべく宗教が必要であり、日本人は、この意味から、德育教育に、即ち孝行の德、長者尊敬の德を注入するのも必要であらうと思ふ。公立學校では、充分米國的教育をするのであるが、教會や日本語學校および家庭においては、日本流の教育が可能である。宗教關係者や邦語新聞關係者は、もう少し、父兄達と熱心に、第二世の德育方面に、ご盡力願はねばならぬ。德育が根本であるから、在米同胞識者の一考を促すものである。

▲

第二世の職業問題も、重大な問題である。この點に關しては、自らの品性が陶冶され、識見が高まつて、よい結果を齎すのではあるまいか。これを除外して、第二世の職業問題や智育方面を論じたところで、要するに架空的であつて、危險なこのうへもない。德育教育に、即ち孝行の德、長者尊敬の德を注入するのも必要であらうと思ふ。公立學校では、充分米國的教育をするのであるが、教會や日本語學校および家庭においては、日本流の教育が可能である。宗教關係者や邦語新聞關係者は、もう少し、父兄達と熱心に、第二世の德育方面に、ご盡力願はねばならぬ。德育が根本であるから、在米同胞識者の一考を促すものである。

減稅公約を重大視して
濱口首相が裁斷するか
國民負擔輕減の聲明無視せば
政府は國民の信頼を失墜する

（東京四日電通）首相は補充計畫の大藏、海軍兩當局の事務的折衝とは別個の政治的立場から解決せしむる目的であると稱して種々交渉せしめてゐるが、海軍省査定案によれば、補充計畫總額は四億一千萬を突破し減稅は僅に八千八百萬圓にすぎず、かゝる超大計畫案を容認する時は政府が當初軍縮剩餘金を主として國民負擔の輕減に努めてゐるの聲明に反し國民の信頼を失墜する政治的重大問題を惹起するので、減稅額は最少限一億五六千萬圓位振向けねばならないので、海軍省査定案では困難とされるので、問題の進展如何では、首相自ら裁斷に當る決心であるとの聲を傳へ、海軍側は、

知事當選確實なロルフ市長

これはロルフ氏がシエラネバダ山の雪中遊びに興じてゐるところを女優と並べて竹田櫻府を社斗任が失敬したものです

全米一齊に國民の總選擧 はたゐる開票

興味の中心イリノイ州

昨四日は全米一州、郡、郡、郡

桑港名物支那人町

邦人美術店出火

降誕祭を前に多量仕入た絹物を焼きつくす

損害約七萬弗豫想

昨朝一時十五分桑港名物グランドクロースとして聞えたものであり御存じ六七〇チャイナタウン目ざす邦人美術商高澤商店の店舗から火の出たのは今朝になつてはじめて知つたといふ損害は十萬弗に達するといふ。火事は今朝になつてはじめて知つたといふ損害は十萬弗に達するといふ。火事は今朝になつてはじめて知つたといふ。

高澤商店の店舗は二階建で地下室とエレベスメントとより成り火災は急速に延焼せられて居るが、高澤商店の店舗は二階建で地下室とエレベスメントとより成り火災は急速に延焼せられて居るが、高澤商店のエレベスメントには三四萬弗のスタックがあつたといふ。なほ保険金は五千弗、高澤、観音商店で一萬二千弗である。

クリスマスを前に多量仕入れたシルクグーツ類や美術雑貨品を焼き、さらに二階、三階は支那人の住宅で十数組のアパートメントになつてゐるので

大騒動となり折柄の強風のため消防隊がかけつけ黒煙を目ざして逃げ場を逃げてゐる男女子供その他約五十名を救ひ出し避難したが中には生れて間もない赤子もあつた。幸に怪我人はなかつたが前記二軒の商店の損害は非常なもので約七萬弗に達すると想されてゐる。出火の原因は不明である。

出火の原因　全く不明

保険料は全部で一萬七千弗

出火の原因については昨日厳重調査をなしたが、全く不明である。

「つれも未だ確かめてゐない、記者が現状について探索すると、出火の場所は観音商会と後藤商店の間にあるところによると出火の場所は観音商会と後藤商店の間にあるらしく観音商店、店内ほとんど焼失し、高澤商店の方は観音商店に面した側、半焼けとなつたにすぎない、なほ高澤商店と観音商店は同じ高澤夫人の経営であるが、同夜は十時すぎに店を閉じたといふ。

なほ高澤夫人の経営は大野市助鈴木鶴之助の辭任承認より欠員となつた。

一安副会長議長館にて、出席者は一安、田中、木庭、神崎、安井、小徳、野口、駒田、福島、野澤、遠藤、中井、秀島、なほ常任者は栗原、北野、伊藤、小宮、伊藤（名）の五名。

一安民副会長の辭めり、上村書記長、駒田氏の相談役報告、報告して今回のことに出たことを思ふ。また何をかいはんやだ。吾々は組合公正のため

公平無私の悪度をもつて

桑日会幹事員会の結果新しく補欠員を選出してゆくこと、現参事員諸君に望むもの、現参事員諸君に望むもの、

参事員諸君の公正心を信ず

七千の同胞を忘る勿

桑日會無相談役談

桑日会幹事員会の結果新しく補欠員を選出してゆくこと、現参事員諸君に望むもの、

「相談役の熱心は以上に金事員会が桑日会を思ふ真誠を披瀝して今回のことに出たことを思ふ。また何をかいはんやだ。吾々は組合公正のため

公平無私の悪度をもつて

桑日会幹事員会の結果新しく補欠員を選出してゆくこと、現参事員諸君に望むもの、

この眼の前に一時み糊塗する妥協や、小策はゆるされぬ。吾々は組合員諸君を信じてその成功を祈願するのみ」

相談役会開　相談役の報告

桑日会幹事員会の結果新しく補欠員を選出してゆくこと、現参事員諸君に望むもの、

この眼の前に一時み糊塗する妥協や、小策はゆるされぬ。吾々は組合員諸君を信じてその成功を祈願するのみ」

これはまた意外!!

新選定の参事員は

前の辭任派八名

一昨夜行はれた

桑日参事員會

三日夜の桑日会幹事員補欠の桑日会幹事員会は八時開会の速達郵便召集といふ拘束、出席者は九時にいたつても豫定数に満たず、漸く九時四五分に一致承認された。井戸木保之助、重任者之助、野田哲男、波江賞、中野作太郎、金澤芳太郎、牧野保、酒井喜多市の八名が新選定された。

相談役会

桑日会幹事員会の結果新しく補欠員を選出してゆくこと、現参事員諸君に望むもの、

この眼の前に一時み糊塗する妥協や、小策はゆるされぬ。吾々は組合員諸君を信じてその成功を祈願するのみ」

公平無私の悪度をもつて

桑日会幹事員会の結果新しく補欠員を選出してゆくこと、現参事員諸君に望むもの、

この眼の前に一時み糊塗する妥協や、小策はゆるされぬ。吾々は組合員諸君を信じてその成功を祈願するのみ」

桑港名所グラントン街火事

邦人美術商　高澤商店　観音商店　後藤商店の三美術商が昨朝一時十五分から出火した火の出る原因不明　損害約十萬弗

秩父丸で乗船の人

ロンドン申込者

郵船会社秩父丸は明年羅府より神戸港へ寄港することになつてゐるが、ロンドンより乗船申込みなしてゐる人々は調査佐賀高校教授、大島久次郎（東京高校教授）渡辺忠雄（弁護士）藤田一郎（藤田組支配人）門野正二（技師）岸武人（商工省技師）榎並真造（農遊夫人）鈴子令嬢涼子同伴）木下市之助（官史）岩塚英二（井元商会）福士栄之助（朝鮮銀大学教授）松村正作（京都市技師）近藤次郎彦（農林技師）山本義雄（谷口東（建築技師）

推薦状を発送

近く参事員會

上田書記長談

八名の新選参事員諸氏には昨日推薦状を発送しました。愛諸ゲると

五枚の毛皮で巧妙に詐取した

大金八十五弗

原田氏の災難

不景気風が一層ふき荒んで年末現れて、今度三十人ぐらの客が来てつきまとふ。

犯罪、殊に窃盗等の類が近づいてくるが、

来めつきりふゆて来たが、これまたに一寸毛色の変つた念のいつたの観まきけ法である。

昨日午後四時ごろ、ロシヤ人と自称する三十五歳前後、身の丈五尺四寸ぐらい、体重百六十五斤内外、褐色の青黒い服を身につけ帽子かぶり手に内ポケットモアの千七百二十番の原田寫真館に現れて、自分に乗りでアラスカ方面より毛皮をもちかへつた細々と自己紹介をなし、毛皮は極上物で一枚十五弗で買つてくれといかさうまくはなしだしたが、ロシヤ人の

五枚の毛皮で巧妙に詐取した

大金八十五弗

原田氏の災難

不景気風が一層ふき荒んで年末現れて、今度三十人ぐらの客が来てつきまとふ。

犯罪、殊に窃盗等の類が近づいてくるが、

来めつきりふゆて来たが、これまたに一寸毛色の変つた念のいつたの観まきけ法である。

昨日午後四時ごろ、ロシヤ人と自称する三十五歳前後、身の丈五尺四寸ぐらい、体重百六十五斤内外、褐色の青黒い服を身につけ帽子かぶり手に内ポケットモアの千七百二十番の原田寫真館に現れて、自分に乗りでアラスカ方面より毛皮をもちかへつた細々と自己紹介をなし、毛皮は極上物で一枚十五弗で買つてくれといかさうまくはなしだしたが、ロシヤ人の

毛皮を持つてゐるとほフシュ街一九八八Dにおいて開催

毛皮を持つてゐるとほフシュ街一九八八Dにおいて開催

めだした。さら自分も二枚かふて四十弗を値引きなりだして奥

海外邦人商人を含む

英文商工人名録

商工會議所が明年出版

掲載希望者は商議に

日本商工會議所では明年度を期して日一般邦人商工業者に「英文日本人商工人名録」をけサーキラを配布し報告の勧誘編纂することとなり日本内地は

海外邦人商人を含む

英文商工人名録

商工會議所が明年出版

掲載希望者は商議に

日本商工會議所では明年度を期して日一般邦人商工業者に「英文日本人商工人名録」をけサーキラを配布し報告の勧誘編纂することとなり日本内地は

海外に

含ることとなつたので右報告

勧誘方を日本人商工業者に申込んで来た。商工會議所では右依頼によ

桑港市況 十月四日

入荷も少く 市場は平靜

スピニチ良し

選擧日にて

概況

巡査にて桑港市場は鳴を靜めて入荷は比較的多くなかつたが動きは一般に鈍かつた。グレープは出荷少くして市價變化なく、ピーは下落し、トメ、は振はず、カリフラワーは又同様に振はず、スピニチは他に比し動き市價存外良好と見る、キューカンバーは先づ平凡に終る。

グレープ 今朝の在荷は以前に比して減少し市況も靜かであつた、市價は昨朝と變化なし、トーケーは大十仙より八十仙、シードレスは五十仙より七十五仙、レディフィンガーは一弗内外にて持合ひと見た。

ベリー類 入荷減少、減少したプライスは昨朝と大差なし

柿 美しい顔をならべてるだけで更に人氣なく一般的に出ないておりまず知らない者が多い、頑張り、大小仙より一弗七十仙

柑橘類 オレンヂは增加しレモンは一般に從來、グレープフルーツは多少手堅しと見る。

野菜類

ビー 一般的好調を見せた、ビーは市價割り上物一斤八仙より四仙にてスロー

ビンズ 各種を通じて手堅き所、見せ斤三仙より八仙に取引かれた

ベルペパー 一弗廿五仙内外で平凡と見る

トメト 不振にしてラグ五十仙内外に殺到多し

セロリー 地方物一弗五十仙より二弗にして普通といへようオレゴン物缺乏なし

エグプラント 七十五仙内外と相當に動く

カリフラワー 一打フラワー市況極の一層しくダズン五十仙より六十五仙に動かず

キューカンバー 七十五仙より一弗にて平凡

スピニチ 鉢調市況ピニチは比較的强調を示して居り飛切物四仙内外と呼ぶ他は特合ひとあつた。

桑港市場 十一月四日

果物相場 標準卸値

	單位	仙
アップル 箱		
ニュートン		二五
ベルフラワー		一一〇
ビーチ	箱	一二〇
プラム	箱	一三五
バナナ 斤	卸	三五

	單位	仙
中米		
グレプフルツ	箱	三五
レモン飛切	箱	四〇〇
オレンヂネーヴァル	箱	四〇〇
アプリカット	斤	一〇
ストロベリー		一〇〇
クレート		一〇〇
ドロワー		一〇〇
ラスベリー	半	一〇〇
クランベリー		一〇〇
キャベツ	標準	一〇〇
ネーヴェル		一〇〇
ヴィグ		一〇〇
パーシャン		一〇〇
亀甲		一〇〇
タムンレン		一〇〇
マラガ		一〇〇
マスカット		一〇〇
リビア		一〇〇
トーケー		一〇〇
レディーフンガー		一〇〇
柿		一〇〇

	單位	仙
野菜市場		
アライホーク		一六〇
大クレート		一六〇
アスパラ		一六〇
レタス		一六〇
アイス		一六〇
ドライ	袋	一六〇
アニオン	赤	一六〇
黄	袋	一六〇
コール		一六〇
ポテト		一六〇
ワシントン		一六〇
ポテト		一六〇
スタクトン		一六〇
ポテト	半	一六〇
サック入物		一六〇
キャロット		一六〇
タアニップ	黄	一六〇
白		一六〇
ルバーブ		一六〇
チャノヘ		一六〇
キューカンバー		一六〇
ピクル		一六〇
スクワッシュ		一六〇
スカーロップ		一六〇
ズチニ		一六〇
アメト	小ラグ	一六〇
セロリー	オレゴン	一六〇
地方		一六〇
パンチ物		一六〇
ビーク	袋入	一六〇
キャロット		一六〇
トアニップ	打	一六〇
葱背	ラグ	一六〇
ビンズ	斤	一六〇
ブルーレク		一六〇
ライマ		一六〇
カリフラワー	打	一六〇
キャベーヂ	百斤	一六〇
ペパー		一六〇
グレート		一六〇
ナスビチ	ラグ	一六〇
ビー	斤	一六〇

	單位	仙
雞肉組商へ		
ユキストラ		四一仙半
ミデアム		三九仙半
鶏肉相場卸賣		
レグホン		二七仙
ルースター		二一仙
桑港相場卸賣		
レグホン	ライブ	二七仙
ルースター		二一仙

農業

經濟欄

トメト出荷 順次減少

ベンチュラ發同都モチバ、地方のトメトは東部各都市並びに羅府に大量供給してゐる。

ヴァレンシヤ 密柑摘採終了

ネーベル種 市場に現はる

東部中部地方に强味を加へつゝあり中加のサーベル、オレヂ等はまだ管である。

加州フルクツ、グロワース、エフキス、チェンヂの發表する所によれば、本年度中加のサーベル、オレンヂの作柄はまづ良好と見られ約五千五百貨車は出荷すべしとの豫想、昨年の四十二百四十六貨車、比し二割の增加である、尤も同地方は今年天候の如何により、その增減に至大の影響を及ぼす。

因に本年度中加産のサイズは小が多いと

地方市場に送られる 南加産柿 本年は百貨車

南加柿耕作者組合の發表によれば今年は北加その他諸方に向つて送られる柿は百貨車に上るであらうと、南加産はグレード、パッキングが良く、北加産の驅逐に見られてゐる。

デルタ セロリ 發育良好

羅府發 目下地方市場に相當出荷されてゐる、河下デルタ地方のセロリーは、發育良好にして大に影響を及ぼす。

因に本年度中加産のサイズは小が多いと

果物輸送の新造船

羅府發 ポートランド、アメリカ會社の新造船ダムスターク號はその處女航海に出て先づ羅府港に寄港した、同船は冷藏庫スペース十五萬五千キュビック、フィートを持ち紐育州產柑橘類を歐州市場に輸送すべしと。

カナダ政府 アップル値段協定

ウィニパーグ發電 カナダ政府は同州西部に產するアップルの値段を協定した。目的は現行市場の弊害を排作者がみだりに稅關等の關係で、値段騰貴を夢み販賣時期を失せるとをおそれた爲めであると。

日本栗 輸入狀態

大分通りに輸入貨却太平洋岸には感謝祭用として約七千箱の日本栗、輸入された形のスタンプをおした紙をもつてそれを見ながらスタンプ稽古をした、すぐもれは感じていまいかわからない、思ひきり大きい聲に叫んでみたいやうに思ふ、ハンカチーフの端をロにくはへ、ぢんはり引つぱつてゐる、奥歯がぶり〜と鳴つた、

加津子、夢からさめたやうにきちんと坐り直した。そしてハンカチーフで靜かに顔を拭いて久しぶりで。

「パパ！あたしは大丈夫ですから、御心配なさらないでね下

明年度全米 苺耕作面積 平年より一萬 六千英加減少

國農務局の發表によると明年度ストロベリー耕作英加數は十萬二千〇五十英加で本年度は十七萬七千三百廿英加であつたこゝわかれた。

大萬二千〇五十英加で本年度は十七萬七千三百廿英加であつた

早物

アラバマ	一、二〇〇英加
フロリダ	一〇、〇〇〇同
ルイジヤナ	二、五〇〇同
ミシシピ	一、五〇〇同
テキサス	一、八九〇同
合計	四一、〇九〇同

(續く)

レタス市況 農務局三日報

レタスの出荷量は昨二日は非常に少く中加よりは僅に卅七貨車出たのみである。

シカゴに於ける市價は極上三弗七十五仙より四弗止まり、二等品は三弗廿五仙より三弗五十仙、經育は加州貨車鋼着四七花貨車中で、この一組

同胞關係の牡蠣養育所

日本人の發明に事業有望

サリナス附近エルクホン、スターにては、昨年十一月以來日本人の發明による事業が有望化せられ、先般は高の會計組織となつたが、內五萬一千弗を權利株とし、そのうち飼育發明者宮城昌氏が一萬二千七百五十弗、殘る三分の一は、やはり宮城氏が引受ることになつてゐると

因に加州にては年々四百萬より五百萬弗のオーシターを需要しつゝありと

農務局三日報

雪子はそばに立つてにこにこ笑ひながら見しかたが、加津子に

「あたし、たつた今始めたばかりでございますから」

といふ言葉を一々して、五、六回もモダンワルツを踊つた加津子は雪子に誘はれて、カフエー、ボートハムでお茶を飲んでそこでわかれた。

「駅ケ谷までお送りして、直ぐ引返して頂戴」

運轉手にさういつた雪子は、加津子の手を輕く握りながら

「お差支がございませんでしたら、明晩もいらつして下さいまし、お迎へも差上げますから！」

「ありがたうございます」

といつた加津子は、ていねいに頭を下げた。

闇を貫く

沖野 岩三郎 【28】

挿繪 幡恒春

稽古場には眼の異樣に光る四十恰好の男がゐて、ワイシャツの袖を短く捲をふつてしきりに叫べてゐた。

加津子はすぐ見られまいに眼からすつぱい香水が浴せられたやうな、異常な感じであつた。

涙がしきりに流れる、どうしたらいいかわからない、思ひきり

「今度はまづ足の踏み方から。」

ビフオーカイゼルーつまり歐洲大戰前までは男も女も先爪先でとしやこをさせて困ります、さうして、壁上に育つた人間は膝つぶしをさせて困ります、さ

「うん、あなたは音樂に理解がありさうだと思つたのに」

「うん、あなたは音樂に理解がなければ、明晩はもう、フオクストロット、その次はブルース一週間目にはもうタンゴか十分踊れます」

自動車が氣持よくアスファルトの上をすつてゐる時、さつきのものが今までに經驗のない興奮を感じた、それはライラックの花で全身を包まれたやうな、異常な感じであつた。

「登ろしい危險が、あたしの上に來てゐる！」

加津子、夢からさめたやうに坐り直した。そして

「あたしは坐り直した。そして」

「あたしは坐り直した。そして」

「あたしは坐り直した。そして」

南加版

小さい廣告　大きな信用

この眞劍さとこの緊張
斷じて見殺しにはせぬ！

被害者よ！勇敢に起つべき秋だ
悔を千載に殘すな!!

被害者が腹を据ゑて、同胞全般のため奮起してくれたら、同胞社會は斷じて見殺しにはせぬ！この眞劍味とこの悲壯な緊張は未だかつて無い事だ。官憲側も不眠不休の有樣で活動してゐる。大和男兒が血を搾られ骨をシヤぶられて何時までも默つてゐるべき秋ではない！泣寢入りして悔を千載に殘すな！貴とき犧牲者出でよ！

意氣天を衝く！
九街市場の壯士
トラックで示威運動

「吸血漢を斃せ！」
「大和魂の血を示せ！」
「制裁力の涵養この時にあり」
「惡漢撲滅期成同盟會」

黑鐵淋漓と白布大書し鐵道トラクタ乘つて威勢よく押立てた九街市場青年會の壯士日本人街を練り廻り不逞漢撲滅約三十名　梶川會長、永野顧問の氣勢をあげた。

水曜日夜、在留民大會

在留民大會は五日(水曜)夜七時西本願寺ホールで開催。
司會者　奥武羅日出男長
一標題報告　谷本正明
一演說　中村權五郎
一同　羅新代表
一同　近藤長衛
一同　廣島、和歌山、鹿兒島各縣人會代表
一決議
在留民大會當夜は九街市場青年會が會場を提供し、西本願寺では特に料理で同ホールを提供したとの事。

奈良豐治は…
クリスチャンだつた
『服罪して日本に歸りチキンを飼つて暮します』と
古谷師牧の恩に泣く…

過漢奈良豐治は三日午後獄中記者に語る。

惡い事をいたし、もうアメリカに居られも仰言つても居られません。郷里山梨縣東山梨郡草壁村に歸ります、私は以前美以教會古谷先生(牧師)に導かれ、洗禮までうけたクリスチャンです、探偵といふ職についたばかりに圖にのつて惡いことをいたしました。今絶對に人樣のお手をせず郷里でチキン(鷄)でも買つて暮します。昨朝までさうしても眠られませんでしたが(獄)の警機から有難いお話を聞き永い間忘れた古谷先生のお話がヒル〳〵と胸にこたへ、何だか胸が輕くなつたところへ妻きて「ユーが日本に歸るなら、二年でも三年でも刑期の濟むのを待つて、永久にアメリカに歸らぬ覺悟で一緒に行き、婦人服の裁縫でも教へて暮したい」と申ました。私に一文も金がなく妻には地所があるのです、人種が違ふのに、こんなに言つてくれたので私は今度の事件が返つて私のため神樣が道をお示し下さつたものと、夜から初めて休むことが出來、今朝はチャーと懷の白石を握りつぶしてゐるのである。白石は重刑囚のタンクに、奈良は當人の希望で支那人のタンクに歸つて行く…

地方色
オクスナード
親日教師送別會
過去四年間同郡と親交結びなり念遺國せるこし

意外な方面から
意外な吸血鬼が
曝露されるのも近い事だ

羅府日米代表者一、廣島、和歌山、鹿兒島各縣人會代表
一決議
在留民大會當夜は九街市場青年會が會場を提供し、西本願寺では特に料理で同ホールを提供したとの事。

羅府日米代表者は五日午後獄中に在留民大會の決議を携へ、萬全を期すべくさらに三日夜奥武、仲村、中金氏は上町檢事にいたぬ嗣に勇敢に出て來ること、鶴し、最書の諒解を得て、この際日本人社會將來のため是非とも解決すべく、水曜日中には適確たる大事實が公表されるであらう。

見よ！各團体の奮起
斷然たる決議文を發表

熊本海外協會奮起！臨時役員會の結果左如く決議した

一、高松事件は本會において調査の上解決の任に當ること、委員田代、赤星、迎田
二、林宗氏離婚事件は調査のうへ必要に應じ援助をなすこと委員田代、赤星、中村
三、鹿移民官の摘發せる岡田、伊藤、山口、山田夫人の四氏の擧を賞し本會は精神上及びまた必要に應じ物質上の援助を賞すること
四、不逞漢の强請事件に關し本會は左の如く決議す

決議文

本會は現下の時局問題に關して各團體新聞社と協調連絡をとり不正事實を摘發し惡質惡漢撲滅を期す

熊本海外協會南加支部

佛教青年會の惡黨制裁

羅府西本願寺青年會でも昨夜臨時役員會を開催、時局問題について徹底的惡黨共を制裁すべく目星もついてゐることゝて、羅府日會、各新聞社、各縣人會へ必要に應じ援助をなすことを協力することを決議した。

鹿兒嶋縣人會

鹿兒島縣人會も役員會の結果左の決議を編纂一致通過した。
一、本會は現下の時局問題に關し各公共團體と協調し不德漢絶滅運動を協力援助することを期す

南加鹿兒島縣人會

レンドンで新築の道場開き

レンドンに今回新築された柳道場は、日本の武德殿式建築で沿岸の道場としては最も立派なものである。土曜日午後から盛大な落成式が催され西本寛太郎氏司會し左のごとくプログラムがあつた。

▲建築報告住吉氏▲會計報告清村氏▲挨拶竹野氏▲祝辭飯塚の藤、ソーテルの和田、ホーソンの佐藤各師範、島内、羅府日米主筆、島野南加學園協會田、和田事師範、稲吉師範、練士十二院の再建したのも、梶川氏が(住吉の天神)大倉村の東、金澤橋道の北、頼朝入所前よりあり、頼朝始めて居宅を建てた時、この天神を鬼門の鎮守とした。

(甘糟神社)長谷にあり、(頼朝)天照大神をまつる。

(熊野十二所權現)朝比奈の切通しにある左手にあり(御靈社)長谷にあり、鎌倉(權五郎景政)をまつる。長政は義家に從つて後三年の役(鎌倉)に走せ鎌倉の住人である(江島神社)金龜山興福寺の江の島にあり昔は佛神混淆し、女覺に命じて辯財天をこの島に勸請し、自らその法養に臨んだこともある。北條時政が江の島に參詣し、子孫繁榮を願つた。

夢に一美女が現れその後ゆ夢の瑞相をしめし、化して大蛇となつて海に入つた。その夢とこの片のうろこあり時政これを家紋とすといふ傳說がある。今は紀理比賣命、市寸島比賣命、多岐津比賣命の三女神をまつる、この外四五の小社があるのみで寺院の數およびたぶしく多いのに比べると、頗るその數が少いやうである。これは鎌倉の經營が八幡宮を中心として行はれたばかりに、八幡宮に一切の崇敬を集め、他をかへりみなかつたためであるのと、常時は佛敬ばかりで、その八幡宮の側に僧坊を開設せしめ程だから、建設造營はすべて寺院であつた。

かまくら幕府がこの寺院の造營に多大の力を注いだのは、一つは帝京に根を張つた天臺、眞言の勢力を避けて獨立するためで、あたも鼠を避けて猫の來る者が多かつたから、その實し來つた祖宗の弘布に力を入れたのである。

これは勿論、宗教を政略的に利用する考へがあり、自分にふくれてはるるが、武士の覺悟、禪に相通ずるものがあるやうに思はれる。彼等は考へたのである。そして盛んに寺を建てた

大鎌倉
覆滅の日
三木喬太郎
(21)

わが國の覇府のあとに、鎌倉幕府の興亡ほど、はつきりとした歷史の煙滅したところはない。足利氏は帝京に據り、豐臣氏は大坂に築き、德川氏は江戸城に上り上り、上り上り、下り下りといふ石壁の中に、郷の木あり、西に親香がうつた、この親香の下に、公卿の女服が着かくれてゐたとのことである。

この光圀がらも既に三百年に近い年過をへた、今日では當時の大鎌倉が想像することは、たゞ〳〵保存された僅少な書物によるほかはないから、その想像もまつたくことなり、その想像は人によつてことなり、或ひは又過ぎ或ひは誤大に見過ぎ、或ひは少に見ひなす嫌ひもあらうと思ふ。

それで一番いゝことは、當時の文書から社寺部圖をひきだして、これを見る人の想像にまかせることである。

(鶴ヶ岡八幡宮)これは鎌倉の中心をなすもので、元由比郷(現在の元宮)にあつたものを、小林郷(現在)の鶴所に移し、豐臣氏は大坂に築き、德川氏は江戸城に上り上り、下り下りといふ石壁の中に、郷の木あり、西に親香がうつた、この親香の下に、公卿の女服が着かくれてゐたとのことである。

山崎一心氏編纂
あめりか文藝集
北米文藝社にて發行した

放浪の詩、文藝選集ゆ田版した山崎一心氏は今度北米文藝社より「あめりか文藝集」を發行、貴獻的努力を續け來たれる當地豪傑江藤治氏のため高藤横東京の新生堂で印刷、四六版四百六十ページ頗るつきの美本せるよし

●御祝　アベラ在住農業家、縣人原卯郎氏は多久龜吉、井上巳之松兩氏の媒介により今回目出度大家に亡人との縁談まとまり昨夕支那料理亭において令息日本氏夫人の病氣全快祝ひをかねて祝宴を催せるよし

●小原重親氏は歐文の病狀重態の報に接し令兄親喪の代理として貴國する

●オシヤノ在住鹿兒島縣人會役員の結果左の如く決定した

平田、加藤、坂口、柳井、松野、高橋、峰澤、三氏の短篇、田中、川崎、坂口、柳井、田、塚本、外川、渡山、崎等の短詩等内容豐富、定價三弗より登賣北米文藝社または各書店で買ひたい

ガアデナ平原
在留民大會

●持留縣市君ニ宮部子曠の結婚式はモヤ數日和田牧師司式の下に執行、披露宴は三光樓で野口幾藏氏司會し盛會、柴田日幹、佐藤、澤村、西岡、山内、多田諸氏の祝辭があつて來會者多數非常な盛會だつた。

アケデア

●荷年俳人田中崎年君逝去の報は近頃稀に見る盛だつたが常石芝青年は一句を送つた

▲去る君にほつゝ咲きし花萬▲移さるゝ鉢植の香の綾りけり

生命素
客代大勉强

移民事項及乘船切符取扱
三百の客室全部新調電話及浴場
西第六街三二三南ムル街五三六
パラマウントビルディング
生命素營養研究所
電話(ANDAYA)八六三三
(自宅アンゼラス(AN)三三

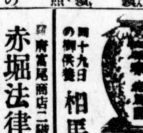
都ホテル

羅府東一街二五八
The Metropolis Hotel
258 E 1st St. L. A. Calif.
電話 Michigan 9581

小さい廣告　大きな信用

鎌倉の面影

結婚—葬儀—見舞—花一切
新鮮—迅速—特別大勉强
ホックスタデオ花店
主人　高田惣五郎
羅府北ウエスタン街一六八五
電話 GL. 1658 住宅 GL. 5630



234 E. 1st St., Los Angeles, Cal
Tel. Tucker 7990

日本人葬儀社

羅府ターナー街七〇七
電話 TU. 8210 支配人　福井

鮮魚一切
O.K魚店

羅府東一街三一八
電話タッカー一九九六

日本人病院
羅府日本人病院

羅府東一街三三三
電話 Madison 6015

松浦洋服店

羅府東一街四一七
電話(TU)六四五七

ミカドホテル

3314 E. First St.
Tel. Madison 5797

赤名法律事務所
赤名精一

羅府東一街二一九
電話 TU 二六一八

第一街グラージ
風早勝一

羅府東一街二一九
電話 TU 二六一八

安倍法律事務所
安倍俊吾

民刑法律事務移民事項
法學士　安倍俊吾
羅府ウエラー街一一八(ウエラーパレスホテル)電話MUTUAL

橋井商店

P. O. Box 97
Moneta, Calif.

特選苺苗を販賣致しますから、何卒幾々御注文下さい
値段は一千本四弗です

苺苗
アーカンソー州の

羅府北サンピドロ街二一一
電話マクソン(MA)五三八九

確實迅速
サンピードログラージ

羅府北ウエスタン街一六八五
電話 TUcker 8654

赤堀法律事務所
赤堀最

羅府富尾商店二階一號室
電話 P.O. Box 7th. L.A. TUcker 8654

相馬茶店

羅府十九日の特供養

設備完全、食事美味
日本人病院

羅府東一街三三三
電話アンゼラス七一五七

肥後屋ホテル

羅府日周旋、日本行資金預金
羅府北ウエスタン街二一〇
電話 Madison 6016

松浦洋服店

羅府東一街四一七
電話(TU)六四五七

赤名法律事務所
赤名精一

羅府東一街二一九
電話フェイヤー(FA)四七四二

第一街グラージ
風早勝一

羅府東一街二一九
電話 TU 二六一八

視力檢定矯正
片岡正子

羅府東一街二一九七
電話 Tel. Madison 6566

イーグルホテル

129½ E. First St.
Tel. Madison 6566

片岡眼鏡店

羅府東一街三〇一
電話ベンダイク(VA)三〇一

片岡時計店

羅府東一街三〇一
電話ベンダイク(VA)三〇一

日米新聞羅府支社

羅府北サンピドロ街一一七
電話 MUTUAL 八四一五

太平洋印刷所

羅府東一街二三三
電話タッカー六六〇〇

促肥素
勸工場

南加印刷所
羅府東一街三三六
電話ベンダイク(VA)〇二三六

南加印刷所

羅府東一街三一八
電話タッカー一九九六

日米新聞羅府支社

羅府北サンピドロ街一一七
電話 MUTUAL 八四一五

羅府日米新聞

電話 TUバ九五〇(營業部)
FA五〇九六(編輯部)

昭和六年度當用日記

大形　背革一、〇〇　婦女日記
上製　一、二〇　家庭日記
中形　總革二、〇〇　家庭出納帳
背革一、〇〇　英文當用日記
上製　一、二〇　英文ポケット日記
長形　英文ポケット日記各種
中形　小形　運勢暦
横線　横線　氣暦
小形　御寿賀
半圓日記　吾家資
西　御家
四五

重寶日記(日附なし)

大〇
▲支那當錄　小學國語讀本
▲小學生用　地理、暦史
硬筆練習帖各學年一五

羅府
文林堂
303 E. First St., Los Angeles, Calif.

購讀、廣告、記事につき御用のた方は御電話又は御一報下さい

龜甲3印
北米麹味噌製造所

羅府東一街五一九番
電話ベンダイク五七〇二
NORTH AMERICAN KOJI & MISO MFG. CO.
519 E. 1st St, Los Angeles Calif.

元祖正宗麹、生麹、干麹、白味噌、赤味噌、京漬
森井　山崎　宮上　太郎　木

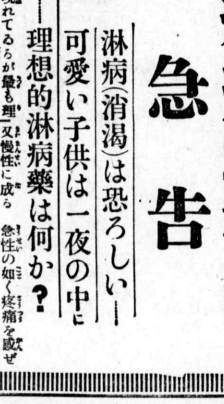
ベンダイク(VA)(八二)三三七七
フェイヤー(FA)(四二)六三八一
ラッキータキシー

日本人經營
旅行案内所
201 N. SAN PEDRO ST. L. A. CAL.

Union Knitting Co.

麻病患者に急告

淋病(消渴)は恐ろしい—
可愛い子供は一夜の中に



生れもつかぬ盲目となる—理想的淋病藥は何か？

恐るべき淋病(消渴)

淋病は一度患つたら如何なる藥を使つても治癒しないと言ふ人が多い。

淋病は一度患つたら如何なる藥を使つても治癒しないと言ふ人が多い。

淋病は一度患つたら如何なる藥を使つても治癒しないと言ふ人が多い。

淋病は一度患つたら如何なる藥を使つても治癒しないと言ふ人が多い。

理想的淋病藥

治療は早いが勝ち

淋病患者に急告

羅府の藥劑店
おみや

羅府東一街
ジンガリー
VA七三五二

文林堂

羅府
303 E. First St., Los Angeles, Calif.

化學設備

西部沿岸に於て設備の最も完全な官廳の新式

化學設備を御覽下さい

プレート

ドクターコーエンの自然色義歯は肉色と少しも變りなく安價で見本を御覽なさい

弗五卅　弗六十　弗十

—現金又は月賦同種—
段　X光線
架工義歯
義歯一列
同　同
同　同
同　同
冠　嵌歯
齒　齒
齒　齒
齒　齒
五　一
五　一
五　一
五　一
〇　〇
〇　〇
〇　〇
〇　〇

電話ユニヴァル三七四八
地方患者にはさんな仕事でも一日か二日で仕上げます
日本人看護婦在勤

拂月賦支

御希望により無利息で週拂又は月拂へる便宜があります
仕事は迅速待つ事なし

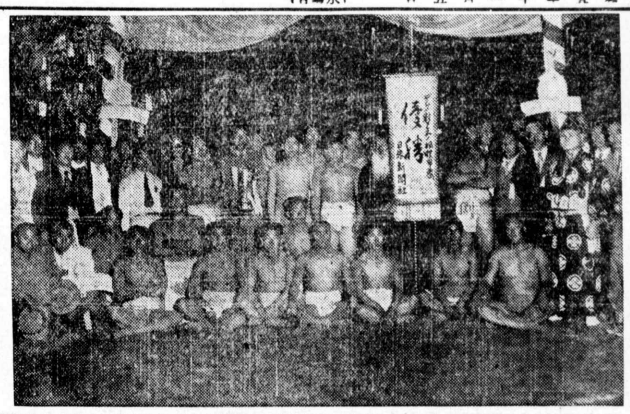
DR. S. M. COWEN

Painless Dentists
506 South Hill St.
Los Angeles, Calif.

平日　午前九時—午後九時
日曜　午前十時—午後一時
分院聖林ハリウッド通り六三八〇(コーヘンガ街角)

フレスノ【三日】

中加の力士



デレノ對フレスノの相撲大會參加の力士一行　優勝旗は本社寄贈のもの

角力大會のあとに 布青聯演藝會

兩夜に亘るプログラム 肉の力を公示した

中加青年の相撲大會をはつてお次ぎに中加青年の藝と美を發現する布聯の大演藝會が、十五(土)十六(日)の兩夜日本ホールに催されるそのプログラムは、

第一日

△姉選び　基督青年會
△女樣擬張　セルマ青年會
役割　職人熊吉—古橋繁一
女房たかつ—阿部勉　會社員
デコ山　黑川明　妻よ子—森重豐市　運搬主—馬出タム
△手品　サンガー佛青
△X夫人　聯盟各青年聯合

第二日

△未定　パレヤ青年會
△女樣男樣　北部青年會
△ピストル强盜と清水定吉捕縛の場　ボールス青年會
△態加減　佛教青年會
△父歸る　聯盟各青年聯合

次回例會は池宮、森岡、畑、内山、幸田五氏を一番として十二月六日(土)夜開催

▲寄贈　岡村健次郎氏より病氣全快記念として同志會へ五弗づゝ

北響引退

協會より感謝狀

中加力士北響國は今回相撲界を引退することゝなつたにつき相撲協會では同國が多年相撲道のため後進に對し誠に努力せる功勞に對し丁重なる謝狀を昨日の相撲大會にて贈呈したるよし。

サンガー

▲父母の會　慶報のとほり一日サンガー學園父母の會開催され佐伯四教師の教授上の體驗談ありてのち種々重要の事項に付き兒の交換をなし、もつとも有

リーダー　河合伊正
▲籠球チーム　本年度の中加籠球聯盟中の强軍は基河との噂もあり昨年度もパレヤ、佛青と相並ぶ成績を示したがその陣容は左のとほりだと。
佐伯太郎—マネージャ　内山英一　佐々木讓—中堅　齊藤武　河合伊久也　川上雪雄　内山博—前攻　河合伊正　風戸元始　佐伯太郎　平岡一勇—後衛
▲ボーイ・スカウト　第十六小隊
去る十日、郡監督、パインデ、材木工場をレクレマン隊長に引率されて見學に晩暮、パレヤユーにてウィニーロースト、なる野外晩餐後、隊したと

組合教會

▲ペンテコステ祭　來る六日より九日まで應援としてフロ、美以教會の聯來牧師を聘し講演會を開き坂西幹事の指揮、樂左の決議あり
一、ピアノ購入費および本會維持費調達の件　デルレーを大會とせの司會者は左のとほり
一、一家に二人の父兄を有する學園兒童に対しては一家一人なみの父兄の御會をもつて月謝を徴收すること。
一、學園兒童の腰掛十五組を新調すること
一、中加學園協會定期講演會に光宗、坂西兩氏を代表者として出席を依頼すること。
一、學園授業時間勵行の件　同案に關し滿場一致し贊成可決
十一時閉會

美以教會

▲ペンテコステ記念　六日より九日まで美以教會牧師今井敬一氏を應援者として左の日割にしたがひペンテコステ記念大傳道を行ふよし
六日(木)七時半　ピアノ陽堂氏方家庭禮會
七日(金)同
ファラー白川氏方
八日(土)同
セルマ阿部伊松氏方同
九日(日)朝十一時　布市美以教會堂にて禮拜
▲ハロウエン　土曜夜教會堂にハロウ祭パーティーを催し、ゆよりよる教會婦人會主催
▲寄贈　クロビス部屋野夫人は暖室用ストーブ一個をクロビス學園へ
▲高橋直次郎、同喜次郎氏兄弟はボールス親和會と學園へ五弗、何れも子女ボールス學園へ入學記念のため

デルレー

▲父兄および評議員會　協和會は去る土曜夜父兄および評議員の聯合集會を開き坂西幹事の指揮、樂左の決議あり
一、學園兒童の腰掛十五組を新調すること
一、中加學園協會定期講演會に坂西氏は萬障をさしくり是非と出席されたしと。
●各部總會　來五日水曜午後八時より婦人部所に於ける教會の新總會取りかるわけで、イヤリー銀行のチェッキブク使用を三月末以内に中止することゝ新チェッキの番號は一からはじめることゝ等注意されてある
●家庭集會　來る七日金曜午後八時より金曜日に同氏の淡別會を來る九日(日)午後二時よりクラブ大廣間において開催されることに決定せしつき婦人部諸氏は定刻にはかならず御出席のもとしと。

サンマテオ

●山田氏の大發展　不動產所有者として名をあげつゝある山田氏は今回同氏所有の土地にモンデアロ街に面せる五ロット面積五十に百五十を賣りだし、希望次第ではそれ以外の土地といへども新築して貸もし賣るもあるといふ。土地および新聞の事項は本紙要求欄參照の上早速交渉ありたしと。

セルマ

▲青年會集會　出席者十六名。
▲寄贈　クロビス部屋野夫人は暖室用ストーブ一個をクロビス學園へ
▲高橋直次郎、同喜次郎氏兄弟はボールス親和會と學園へ五弗、何れも子女ボールス學園へ入學記念のため
●過誤　サンガー仁科八右衛門氏子息マラガ遠山金英氏息女パレヤ米蒲氏——小非木

オークランド

●籠球試合　日米協會所ホール內の籠球場使用開始の初試合は來る八日の土曜夜擧行の手筈となるべく試合は明次の報
●寄附　クロビス部屋野夫人は暖室用ストーブ一個をクロビス學園へ
▲高橋直次郎、同喜次郎氏兄弟はボールス親和會と學園へ五弗、何れも子女ボールス學園へ入學記念のため
●誕生祝ひ　市內市川開發使は本夕子息覺君の誕生祝ひを自宅にて催し知友三十余名を招待しよし。
●寄附　クロビス部屋野夫人は暖室用ストーブ一個をクロビス學園へ
▲高橋直次郎、同喜次郎氏兄弟はボールス親和會と學園へ五弗、何れも子女ボールス學園へ入學記念のため
●過誤　サンガー仁科八右衛門氏子息マラガ遠山金英氏息女パレヤ米蒲氏——小非木

ペカスフィルド（三日）

●美以教會便り　來る五日水曜午後七時半より各種の秀でたるレコードコンサートを催すよしにて諸氏の來會を歡迎すと
千人運動　特別講演會はいよ—來る十二日より十六日まで桑港美以教會牧師津田先生を迎へて開始されるよし。
チレノ安部麟氏より結婚記念に廿ドを、上谷長次郎氏より子供出生記念に一弗を、小野米四郎氏は三弗を特別獻ずされる。
●佛青便り　過日歸米した沖中一雄君及び桑港學校を卒業した男君のため盃日夜佛青會館において歡迎會を催したが會員以外の來賓も加はつたのは田中若、三輪秀雄君會し下司氏の有益なスピチもあつて中々盛會とつたと
●吉里氏が披露宴　日本旅館新館主吉里初太郎氏は昨夕チーガーデン第一那料理において廿日夜佛青會員諸氏を招待し盛大なる披露宴をあはせ盛況とのこと。
●お目出度　橋本良之助氏かに出一男朝男子出生母子とも健在氏代治と命名さる
●二銀行合併　伊太利銀行支店併はバンク・オブ・アメリカに合併され昨日かぎりで名稱消失した。イヤリー銀行と取りひきしてゐる者は今後バンク・アメリカ取引するわけで、イヤリー銀行のチェッキブク使用を三月末以内に中止することゝ新チェッキの番號は一からはじめる、等注意されてある

ターラック

芳野君歸國送別會

地方において廣大なる土地所有者芳野喜太郎君は米國生れの見る日本化し好々の模範年である。同君はかねて計畫あつたあこがれの日本を飛ケ月間の豫定で學旅行することなつたについて當地ソシアルクラブ主催のもとに同氏の送別會を來る九日(日)午後二時よりここに決定せしつき當地在留者諸氏は定刻にはかならず御出席のもとしと。

ターラック

芳野君歸國送別會

地方において廣大なる土地所有者芳野喜太郎君は米國生れの見る日本化し好々の模範年である。同君はかねて計畫あつたあこがれの日本を飛ケ月間の豫定で學旅行することなつたについて當地ソシアルクラブ主催のもとに同氏の送別會を來る九日(日)午後二時よりここに決定せしつき當地在留者諸氏は定刻にはかならず御出席のもとしと。

會葬御禮

故金吉儀葬送の際は曇天の中にランチカンターと床屋有り中日暮比人の順客絶間なく收入多大にして有望なる球場今回都合により最も容易なる方法にて讓り度候御希望の方は御來店商況萬事御覽の上御相談下被度候

加州ペカスフィルド市エルム街一九一八
ダラー球場並に床屋
電話二豊巻一　藤貞和市

球場譲り度し

五臺の球臺を有し中にランチカンターと床屋有り中日暮比人の順客絶間なく收入多大にして有望なる球場今回都合により最も容易なる方法にて讓り度候御希望の方は御來店商況萬事御覽の上御相談下被度候

加州ペカスフィルド市エルム街一九一八
シルバー球場並に床屋
ダラー
電話二豊巻一　藤貞和市

筋骨治療

マウンテンビュー　岡村旅館內
安保武一郎

譲受御挨拶

私儀今回北岡彌氏より候に就ては萬事改善を加へた客樣本位に大勉强にて營業仕候何卒旧通の御引立に預り度く此段御挨拶申上候

十月廿三日

加州ペカスフィルド市エルム街二二〇七
電話四四七〇
日本旅館
吉里初太郎

日本旅館

苺苗販賣

ユニオン　パンナー
ユニオンオレゴン
ローガンベル　ラスベル
クロンダイク
シヤスター及び產地オレゴン　全部兩州接賣濟
ターラック產　全部良品苗は產地より直接エキスプレス便にて發送す大口御注文は特に勉强致します

電話リビングストン二七四
梶岡重藏
A. J. KAJIOKA
P. O. Box 197, Turlock, Calif.

種類

ビオフェルミン

腸疾患に罹りたる際は速に！安全にして確効を收むるビオフェルミンを服用せらるべし!!

腸カタル、消化不良
乳兒綠便、小兒下痢
腸內毒素吸收による蕁麻疹
慢性腎臟炎は孰れも好適症なり

脚氣に

脚氣の主因は腸內腐敗の爲めに攝食物中のヴイタミンBが破壞せらるゝに因る。故に腸內制腐作用を有するビオフエルミンは脚氣の原因を去り治療及び豫防効果を奏すべし、その一學說あり。

製造元　株式會社神戸衛生實驗所
發賣元　大阪　株式會社武田長兵衛商店
米國及布哇一手販賣店　桑港　北米貿易株式會社

移轉

王府第十七街八二七

佐市北五街五八〇 中原齒科醫院

中原久一
電話パラード一五七〇

佐市支社

北第五街五四五
電話コロンビア四三九

葬儀社

値段は御好通り御相談に應ます
ウエスト サイド 404 F St. Fresno 2-4310

河村齒科醫院

サンノゼ北第四街五九八
電話コロンビヤ三〇九八—W

王府支社

日本人病院

サンノゼ
醫師の選擇自由
(產婦隨時收容)
電話パラード一金二五

故國訪問 主人歸國 大賣出

弊店儀永年皆々樣の御引立に預り候段厚く御禮申上候今回突然家事上の都合にて主人並に家族一同故國訪問可致事に相成り一時閉店の餘儀さまに至り候につき皆々樣の永年の御愛顧と酬ゆるさ同時に全商品を元値以下捨賣り同樣の大賣出しを開始致し候條多少に不拘御用命奉願上候

二伸弊店御讓受下さる御方あらば御滿足なる條件さ方法にて御相談に應じ可申候

中加キングスバーグ（電話貳）
水谷商店
主人　水谷京次郎

公認眼科專門醫上原久雄

王府第七街四三〇
電話ハラデー四三三七
住宅電話オークランド二〇五〇

王府第八街百三十一番 藤森醫院

（電話ハラデー六三四八）
醫學士　藤森直和

王府第六街一六五 產婆山崎シモ

公認
電話レーキサイド四五三六

辻寫眞館

電話ハラデイ九七二九引延進呈
王府フランクリン街八一四

王府アリス街九〇五 山田醫院

電話レーキサイド八八五六
須大醫學士　山田宗三郎

美洲樓

日本人の支那料理
王府第八街四一五　主人　足立
電話ハラデー一六一〇

王府第十四街四三五（三階）植山甫

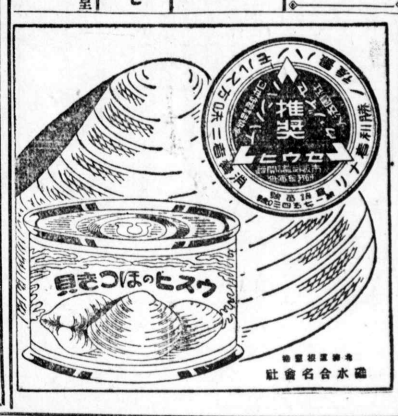
電話レーキサイド五〇七〇
醫學士
住宅ポーツマッギ街一五一五
電話パークレー三八三一W
出張診察　王府草野ホテル本館

灣東商會

王府第八街四〇一　電話グレンコート一一四八

金銀寶石商 中村時計店

本店　王府第十五街四一〇　電話ハラデー一九四八
支店　第八街三八六　電話レーキサイド一七二九
住宅　電話ビードモント一九七九



サクラメント【四日】支社電話 三〇六六

聯盟籠球戰に若葉ます〳〵優勢　全星軍をも破る

昨三日午後八時より當市第廿一聯盟籠球大會第一日の試合あるべしと

佛青例會

並びに聯盟大會報告

當市佛教青年會では來七日の金曜日午後八時より佛教會に於いて月次例會を催し種々重要事項の協議並に過日須市において開かれし北加聯盟大會の報告もあるよし、多數會員の出席を希望すると

日本畫展覽會

皇室御養育掛事務長錦江幸太郎氏は過日渡米せしが、エムム街のセンターホールに於て展覽し即賣に應じ、球場は過日土田吉松氏の譲受けたと

橋本一家歸國

當地マーカンタイル商會橋本安治氏一家は日本より父病重しの報を聞き急遽に決し來る八日の飛船にて歸米する事になつたが、橋本氏はアルゾン地方に開墾してあり是非渡別の會を張ることになつた由

桑港週報の『郷土映畫』實寫

來る十一月八日のサタデー午後八時より桑港週報社主催の「在米同胞」の實寫會が日本會館において開催される由、右は同社の主任部が在米同胞の主なる活動寫眞を映畫にあつめたもの全部で五卷あり、説明は同社の人、その他漫畫映畫等を分挽したるが母子とも肚健で

知男君祖國通信

井上男太郎氏長男知男君

須市井上男太郎氏の長男知男君（十五歳）は今秋須市の代表組の舞ふべく勇んで須市を出發したのであつたが本日始めて祖國の印象を傳へて來た

「叔父さん私は生れて始めての旅で見るものが皆珍しいのです、東京へ行つた空は日光は見物にまるりました、日光は神秘とは云へ、日光は試合に遠征して歸る途中觀光をしようと思ひましたが、日光は見物にまるりました

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

A Newspaper For All People Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

NUMBER 11,145. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIFORNIA, WEDNESDAY, NOVEMBER 5, 1930. Copyright 1930 By The Japanese American News Per Month $ 1.00 Per Year $11.00

COMMENTS

By K. K.

THE Formosan savages are on a rampage! Several Japanese settlers have already been killed and their decapitated heads taken to decorate the fireside of the bloody chieftains. Columns of Japanese troops are on the march with artillery and airplanes to help the police quell the uprising. The latest of the periodical insurrections in that wildest of the Mikado's colonies is on.

—oo-oo—

All of which recalls to us the glamorously romantic history of that little-known island. Way back in the 13th century, the savages of Formosa became so bold as to invade China. But they were beaten back, and a few centuries later the Chinese came to Formosa, settled along the sea-coast, and drove the natives back into the hills.

—oo-oo—

Then came the Japanese pirates in the 16th century. In those days, intrepid Japanese pirates used to terrorize the whole coast of Asia from India up to Korea, and the black-and-white flag of Hachiman San was as feared in those waters as the skull-and-crossed-bones of the Jolly Roger were along the Spanish Main. Formosa now became the base of operations for the Japanese pirates along the China coast.

—oo-oo—

In 1623 the Dutch occupied Formosa, erected a fortress there, and after a few clashes with the Japanese pirates, came to some agreement with them. From this base, the Dutch used to make raids upon Spanish and Portuguese shipping in the Eastern waters. For a while the Spaniards succeeded in occupying a part of the island, but in the end the Dutch reigned supreme.

—oo-oo—

Then came Koxinga, one of the most colorful characters in all history. The half-breed son of a Chinese tailor and a Japanese court lady, this adventurer led a revolution against the Chinese Empire. When the revolution failed, he turned pirate, and with a force of 25,000 men and 300 ships he drove the Dutch out of Formosa and founded there a great pirate kingdom with himself as king. He threatened the Philippines, and for a while he had the Spanish governor at Manila trembling in his boots. But Koxinga deid at the early age of 39 before he could do much harm, and his pirate kingdom melted away.

—oo-oo—

AFTER Koxinga's death, China took over the control of Formosa, but the control was so feeble that the savages came down from the hills and kept the Chinese government continually in hot water. The savages murdered ship-wrecked European sailors and made things generally embarrassing for China. In 1871 the natives murdered some Japanese subjects, and as China admitted her helplessness, Japan in 1874 sent a military force of 3000 men to punish the natives. Incidently, this was the first overseas expedition ever undertaken by the newly organized army of modern Japan.

—oo-oo—

In 1895 China ceded Formosa to Japan, but the Chinese inhabitants of Formosa set up a republic and defied Japan. The Imperial Guard Division and part of the 16th Division hastily called up from Port Arthur put a short end to the Formosan Republic. Then followed a long period of guerilla warfare before the island was entirely pacified.

—oo-oo—

Since the Japanese occupation, Japan has set up a model administration in Formosa. The natives have been divided into three groups: the "ripe" savages, or the ones whom the Japanese government has succeeded in entirely civilizing; the "semi-ripe" savages, who still lead a primitive life in the hills but who are peaceful and friendly to the Japanese administration; and the "unripe" savages, who have as yet eluded all attempts to civilize them.

—oo-oo—

Among the "unripe" savages, head-hunting is still a popular pastime, and inasmuch as a Japanese head is considered more valuable than a mere native head, the government has had to string up an electrically-charged barbed wire fence around the mountain region occupied by the head-hunters and to station military garrisons at strategic points to keep the savages from swooping down on Japanese settlements for a little social call and to collect their gruesome souvenirs. It's just an old Formosan custom, this collecting of skulls, but the Japanese authorities don't seem to appreciate it.

—oo-oo—

So the Formosan head-hunters are on the war-path again! To the throb of thumping drums, the tattooed savages are assembling around their huge bonfires, sharpening the blades of their deadly kris to retain their good old custom of collecting skulls. In the meanwhile, the Japanese troops are pushing through mountain passes, bombing planes are zooming over jungle fastnesses, ferreting out native strongholds, and the last of the "civilizing" wars of history is on. Who says the age of adventure is over! This is as thrilling as any of Kipling's stories of Tommy Atkins' wars against the Fuzzy-Wuzzies.

ORDER YOUR

Xmas Cards Early

25 cards, with your name, $1.50 and up. Call or write for our full line of samples. WILLY'S SWEET SHOP 1601-a Post St., S. F. Tel. FIll. 9619.

M. E. CHURCH BEGINS WORK ON EDIFICE

$35,000 Educational Building Planned in Oakland

[Special to The Japanese American News]

OAKLAND, Nov. 4.—The construction for the new $35,000 educational building of the Oakland Japanese M. E. church was started here Monday. The building will be completed and ready for occupancy on or about March 1, 1931, it is reported.

The building committee of the church which met last Sunday afternoon, unanimously approved and accepted the final drawings and specifications for the new building. The construction will be a three-story brick building to be built on 10th street close to the present church properties.

HUGE KITCHEN

The first floor will incorporate a large lobby, fellowship reception hall, offices, check rooms, rest rooms, and ten combination class and club rooms. The auditorium gymnasium, 36 feet in width and 70 feet in length, will occupy the second floor. A stage, flanked by dressing, shower, and locker rooms, will occupy the south end of the auditorium. The "last word" in banquet kitchens with a capacity for serving 350 persons will be a feature of the second story. The mezzanine spectators' gallery and club rooms will be found on the third floor.

BUILDING COMMITTEE

The building committee is composed of the following officers: J. Aoki, chairman; S. Takeshita and J. Hirano, vice-chairmen; K. Hashimoto, S. Takizawa, and B. Furuta, treasurers. The pastor of the church is the Rev. H. Arima.

Hinode Athletic Club of Palo Alto Elects Officers

[Special to The Japanese American News]

PALO ALTO, Nov. 4.—Morris Saito was elected president of the Palo Alto Hinode Athletic club at the election meeting of the club held recently in the gymnasium of the Palo Alto high school. Saito is succeeding Susumu Nakamura, who was the main-stay of the club during the past term.

The other newly elected officers are: George Yoshida, vice-president; Masaki Sakakihara, secretary; and Frank Shingu, treasurer.

The new members who turned out for the meeting were, Frank Furuichi, Hideo Furukawa, Joe Kagawa, Bill Sasegawa, Kaoru Sato, Shigeru Ugita, and George Yoshida. They will be initiated into the club soon.

Any basketball team in this part of the state wishing to have a game with the Hinode are asked to communicate with Morris Saito, 959 Waverly street, Palo Alto.

Fire Wrecks Japan Advertiser Plant in Tokyo Tuesday

[Special to The Japanese American News]

TOKYO, Nov. 4.—Fire which broke out at 4:45 a m today destroyed the plant and offices of the Japan Advertiser, Tokyo's famous American newspaper. The Advertiser was owned and published by B. W. Fleisher, formerly of Philadelphia, Pa. Loss was estimated at $500,000.

WORKER IN TALK TOUR

Sumile Morishita to Visit Cities for Church Work

SACRAMENTO, Nov. 4.—Miss Sumile Morishita, young people's religious director of the San Francisco Japanese M. E. church, will speak at a gathering of Christian young people in this city to be held this coming Thursday night at the M. E. church Sunday school hall. The meeting starts at 7 p m, and it will be held under the auspices of the local Epworth league groups.

Miss Morishita started her tour of Northern California Monday. The following is the program of her tour as announced by Dr. F. H. Smith, superintendent of the Pacific Coast Japanese mission:

Nov. 3—Suisun; Nov. 4—Vacaville; Nov. 5—Winters; Nov. 6—Sacramento; Nov. 7—Florin; Nov. 8 and the morning of 9—Marysville; Nov. 9—afternoon and evening—Gridley; Nov. 10—Loomis; Nov. 11—Newcastle; and Nov. 12—Penryn.

The Rev. T. J. Machida, pastor of the local M. E. church, is taking full charge of her tour.

BROMLEY IN TACOMA

TACOMA, Nov. 4.—Lieut. Harold Bromley has arrived in Tacoma from Japan to confer with John Buffelen, backer of the attempted Tokyo-Tacoma flight. He will remain here a few days before going south, where he will spend the winter in commercial flying, toping to make another attempt to fly the Pacific ocean about May or June.

LAST STAND OF SAVAGES IS BROKEN

Formosan Policeman Commits Suicide Upon Defeat

TAIHOKU, Island of Formosa, Nov. 4.—(UP)—Dispatches from the center of this island, home of revolting headquarters, said today that Japanese military police had sacked the last stronghold of the aborigines.

More than 100 prisoners have been captured, according to the dispatches; and the leader of the hearquarters, a renegade native policeman who had adopted the Japanese name of Hanaoka, was said to have committed harakiri as the jungle fortress fell.

Remnants of the insurgent tribesmen still were reported resisting police in the Nsatho valley, and police reinforcements were dispatched the Daian river following reports that violence had broken out in villages along its banks.

The revolt of the aborigines began two weeks ago when a small band of head-hunters made their way through the barbed wire fence that encircles their inland territory, killed several military police and plundred banana plantations, with considerable loss of life among civilian colonizers.

Salinas Stages Big Farewell for Kendo Expert from Japan

[Special to The Japanese American News]

SALINAS, Nov. 4.—In a spooky Hallowe'en atmosphere and with five long tables laden with delicious "ogochiso" in the Y.M.B.A. hall here, more than 250 guests from Monterey, Watsonville, and San Juan, enjoyed a fete last Sunday evening, given in honor of Prof. T. Nakamura, Japanese kendo expert, who is leaving for Japan soon.

The gala social affair was sponsored by the local kendo kai, an organization of kendo enthusiasts, and was given in the form of a farewell party to the Japanese kendo master.

During the same night the three local representatives to the recent state-wide kendo tournament held in San Francisco, who returned home with honors, were congratulated. The three honored guests were Mr. H. Ashizawa, George Tanimura, and Miss Shizue Shibata.

The guests enjoyed a well arranged program and delicious gochiso. The younger guests at the affair were each presented with a basket of dainty Hallowe'en candy. Professor Nakamura sang a song in Korean and evoked much laughter from the audience.

Alameda Shojos to Take up Study of Japanese Art

ALAMEDA, Nov. 4.—In an endeavor to master an old art of Japan, flower arrangement, the members of the local Shojo kai of the Buddhist temple, will take lessons for five consecutive evenings from the Rev. S. Fukuichi, master of tea ceremony and flower-arrangement from Japan. The lessons started here from today.

Some time in the early part of next year, the girls organization is planning to hold another course in tea-ceremony and flower-arrangement, to be given under the instructorship of Mrs. Taguchi.

The Shojo kai will hold their annual election of officers on Sunday, November 16.

Alameda YMBA to Have Benefit Show Saturday, Sunday

ALAMEDA, Nov. 4.—A benefit show, featuring a Japanese movie, will be held under the auspices of the Alameda Y.M.B.A. this Saturday and Sunday evenings. The show begins at 7:30 p m.

The benefit is to be given to raise funds to purchase a new organ for the Alameda Buddhist temple Sunday school, and to support the basketball team of the Y.M.B.A. No admission will be charged, but donations will be appreciated, the officials of the sponsoring organization announced.

RURAL AMERICA SPEAKS

By GLENN FRANK

It was recently my privilege to participate in the National Conference of the Country Life association. From the outset this conference captured my enthusiasm because it was animated by a spirit that sees in the direction and development of Rural America something beyond a mere scramble for loaves and fishes, even if at the moment the rural bread-box may be low on loaves and the rural fish-catch something less than liberal.

GLENN FRANK

In its consideration of the nature and needs of Rural America, this conference concerned itself with values that lie beneath and beyond economics, although none of its readers are naive enough to suppose that much headway can be made in the building of a worthy and workable rural culture apart from a statesmanlike handling of the badly material factors that make and unmake farm prosperity.

The spiritual values of rural life do not operate in a vacuum, but are closely interlocked with the stubborn factors of crops and cash returns.

The problems of rural culture and the problems of rural economics are wedded, and let no man think he can put them asunder.

Save for the occasional saint or seer, it is idle to talk culture to the man who is out of cash.

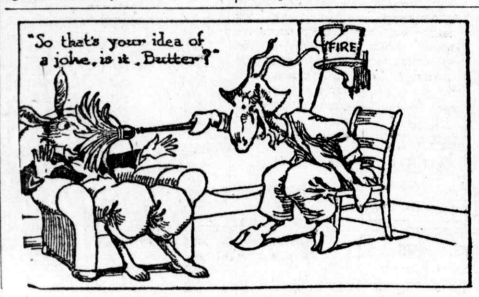
"If any man have two loaves of bread," said Mohammed, "let him trade one for a narcissus. The bread is nourishment for the body, but the narcissus is nourishment for the soul."

You will notice, however, that Mohammed's man had two loaves of bread before he was advised to invest one loaf in the quest of beauty.

Using the terms in a broadly symbolic way, we may say that the dual enterprise of rural leadership is the quest of bread and the quest of beauty.

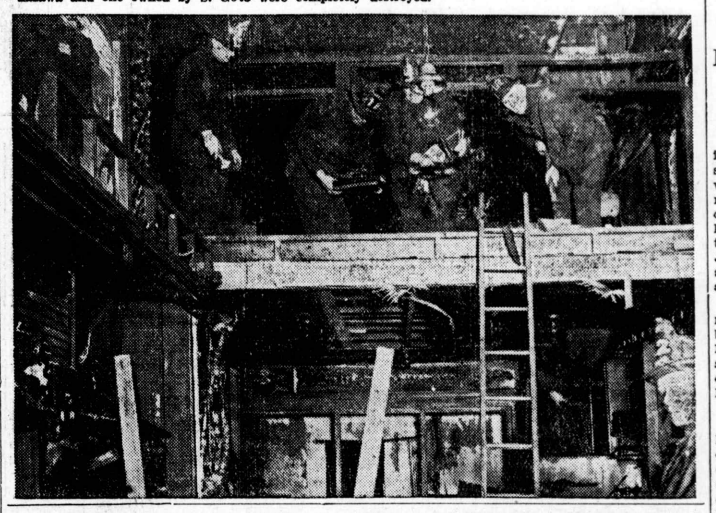
The goal of rural leadership is to set going forces that shall ultimately guarantee to the men and women and children of Rural America a loaf of bread and a narcissus.

To put it more badly, we must both enlarge farm profits and enrich farm life, and five years of more or less intimate contact with the problems that press insistently upon the farmers of one American state have convinced me that we shall not go far toward enriching farm life until we have enlarged farm profits.



CHINATOWN FIRE DESTROYS 3 JAPANESE STORES

Interior of Mrs. S. Takazawa's art goods store at 670 Grant avenue showing the firemen hard at work extinguishing the last sparks at 2 a m Tuesday morning. Another store operated by Mrs. Takazawa and one owned by S. Goto were completely destroyed.



A RUSSIAN, A JEW, AND A RABBITSKIN MAKE PLOT

S. F. Photographer Is Victim of Faked Fur-selling

A Jew and a Russian, who are suspected of having conspired and profiteered by selling worthless rabbit skins at a enormous amount to Takensuke Harada, propiretor of the Harada Photo studio at 1720 Fillmore street, are being sought by local police here.

About 4 p m Monday afternoon a man who represented himself Russian sailor entered the Japanese photo studio and asked Harada to take a picture of him. The picture was to be used for his passport, he said.

HAD HALF DOZEN FURS

The Russian had a bundle of half a dozen furs in his arms. He asked the Japanese photographer to purchase them, for he would sell them cheaply. Fifteen dollars a piece was the price he named.

While the business transaction was going on between the Russian sailor and the Japanese, along came a man who claimed to be a Jew. The Jew requested Harada to come and take a banquet picture in which there would be about 30 people.

The Jew discovered the Russian with furs and after examining them quite carefully, he told the Russian that they were wonderful and that he will pay $20 a piece for them. He bought two and paid $40.

When the transaction was cosummated, the Russian asked his customer, "Are you a Jew?"

"Yes," came the reply.

"DIRTY JEW MONEY"

"I won't take any dirty Jewish money," the Russian is said to have shouted. "Give me back my furs," he grunted and threw the $40 he received from the Jew on the table.

However, the Jew lingered there for a little while, and examined the furs again. Finally he said to the Japanese photographer that they are genuine and cost at least $30 a piece. He advised Harada to purchase all of them.

So, the Japanese photographer bought five of them, paying $18 a piece. However, when the two were gone, he began to suspect the genuineness of the furs and called the police at the Bush station.

FOUND FICTITIOUS

Two officers who called upon the Japanese photographer took the furs to E. E. Wally, furiers, at 1747 Fillmore street, to have them examined. It was discovered that they were French rabbit skins, and cost no more than $1 a piece.

The Russian sailor is described as a man of about 35 years of age, 5 feet 4 inches tall, and weighing about 150 pounds. He had dark brown eyes, dark brown skin, wore a light shirt, and no hat. The Jew was about 40 years of age, about 5 feet 3 inches, and 150 pounds. He had a dark complexion, and wore a medium light grey suit.

Split Occurs in Ranks of Striking Waseda Students

[Special to The Japanese American News]

TOKYO, Nov. 4.—A rift has appeared in the general student committee of strikers at the Waseda university. Committee men representing the law school have withdrawn from the group because of its refusal of their demands to compromise the matter with school authorities. The general committee believes that the law students on the committee do not represent the entire law school sentiment and has resolved to adhere to their policy. This split, however, weakens the students' stand, it is admitted.

SEIYO MARU IS RESCUED

Freighter Abandoned in North Pacific Near Aleutians

The Japanese steamer Seiyo Maru, which lost her rudder and developed a dangerous list as she drifted helplessly off the Aleutian islands, was believed last night to be sinking, as dispatches from Portland, Ore., reported the San Francisco steamer California radioed she was alongside. Late reports said all members of the crew had been rescued.

Sunday night the Seiyo Maru was reported fighting rough weather, its cargo shifted so that the vessel listed 16 degrees and its life boats smashed. The vessel has 40 men aboard and all were taken off safely.

BIG WEDDING FETE STAGED

Newlyweds Honored at Dinner Party in Watsonville

[Special to The Japanese American News]

WATSONVILLE, Nov. 4.—More than 200 persons were guests at a huge dinner party given last Sunday evening by Mr. and Mrs. U. Kusumoto of this city in honor of Mr. and Mrs. Masaharu Kusumoto, the newly-weds. The social function was held at the Hashimoto Inn. Mr. K. Inouye acted as toastmaster.

Several persons extended words of greetings to the newly-weds during the evening. They were, Miss Matsuye Hirokawa, Mr. K. Sakata, the Rev. J. Inouye, Mr. Nakamura, and Mr. S. Taketa. Mr. S. Murata, brother-in-law to the groom, responded in behalf of the hosts.

The bride was formerly Miss Tamaye Sasaki, an active member of the local Presbyterian Girls' club and well known among the local younger set. Mr. Kusumoto, the groom is a native of Watsonville, and is the oldest son of Mr. and Mrs. Kusumoto, Japanese pioneers in this locality.

'Goofs' of Alameda Trounce 'Wildcats' in Exciting Game

ALAMEDA, Nov. 4.—The hard-hitting Alameda "Goofs" emerged victorious in the first of their gridiron season, when they defeated the highly touted East Oakland "Wildcats" by a score of 6 to 0 last Sunday afternoon at McKinley park.

The Goofs outplayed their opponents in every department of the battle. The touchdown came in the second quarter when Shig Madokoro, fleet-footed end for the local aggregation, completed a forward pass by George Miki on the Wildcats' 15 yard line, and then ran to a touchdown.

FIRE RAZES 3 JAPANESE ART STORES

Big Chinatown Blaze Causes Damages of $75,000

A fire of unknown origin starting in the basement of the art goods store operated by Mrs. S. Takazawa completely destroyed two Japanese art goods stores and a half of another store owned by Mrs. Takazawa at 670 Grant avenue destroying property and Chinese and Japanese art and silk goods valued at about $75,000. The fire started about 1:15 a m Tuesday morning.

The blaze spread from the basement to two other stores, one owned by S. Goto and the other owned by Mrs. Takazawa. From there it spread to the second and third floors occupied by about 50 Chinese families.

50 HELPED DOWN

All of the 50 were carried and helped down a dozen extension ladders from apartments on the second and third stories of the three-story building. Great clouds of smoke that settled over the district handicaped the rescuers and made fighting the blaze difficult. Three alarms were turned in.

By the time firemen arrived all means of escape but the windows were cut off. All the 50 occupants were asleep. Many of them were aroused by their firemen rescuers and carried half naked down the ladders. Other Chinese in the neighborhood flocked to the scene, and the avenue was chocked with people who further handicaped the firemen.

CHURCH EDIFICE SAVED

Old St. Mary's church is only one building removed from the burned structure and for a time it was feared the beautiful old landmark of Grant avenue might be damaged also. The blaze was confined to the one building, however, by prompt work of the firemen, who ran in a large amount of equipment, including high-pressure towers, and searchlights.

At 2 o'clock in the morning the blaze was reported under control and an inhalator squad was patrolling the numerous sleeping rooms in search of any possible victims. No one was found, and it is believed all were rescued.

Mrs. Takazawa, a widow, had recently taken over the store at 670 Grant avenue and had just stocked it with a new and full supply of art goods. S. Goto and Mrs. Takazawa had a joint lease on the ground floor of the building.

Prince I. Tokugawa Says Good Will Is Growing on Pacific

NEW YORK, Nov. 4.—Prince Tokugawa, president of the Japanese Diet, told the Japan Society at a banquet yesterday that the United States and Japan are progressing toward complete understanding. The Washington conference, he asserted, had cleared a "cloudy diplomatic situation" and "produced a spirit of confidence and understanding."

JUNIOR AND SENIOR SECTION

'LO, everybody! Come and sit aorund auntie while she announces the winners for the Brownie writing contest.—Isn't this exciting?

Juniors and Seniors and everybody interested in our club! KAY YASUI IS THE WINNER OF THE FIRST PRIZE FOR THE SENIOR CLUB. Kay's article was called "Blessed Are the Meek." A very close runner-up was FUMIYE HASEGAWA of 1717-7th street, Santa Monica, Calif. In fact, she missed the same ranking with Kay by one vote. Her article was called " AVisit to Stanford Chapel." The person who received the third highest number of votes is CARL KONDO of 457 South Fickett Street, Los Angeles, Calif. for his contribution entitled, "In Seach of Par."

——Junior——

THE JUNIOR CONTEST PRIZE WINNER IS KIMI OKAMURA, POCATELLO, IDAHO. Her address is P. O. Box 690 in case you want to write to her. Remember? She wrote that lovely article on "Visiting a Beauty Spot in Sagebrush Land." The second goes to Molly M. Nakamoto of 602 W. Cook St., Santa Maria, Calif. Her story was under the name of "Clam Digging." GRACE ICHIKAWA of Fort Lupton, Colorado took third place with her article on "My First Rescue."—Do you still remember the charming articles called "Brownie" and "A Summer Day"? Well, the sisters who wrote them asked auntie not to print their names and they state that they do not want a prize.—That is odd, isn't it? But we will respect their wishes, won't we? Only, auntie would like to state that their stories were very, very good.—The kind American lady who is offering prizes to the winners along with Brownie and Aunt Mia writes to auntie to tell her that "Brownie" reminds her of a certain classic with a dog theme.

Do you want to know the names of the writers of the rest of the articles in the Senior contest? Here they are: PHILO TODD SOGO wrote the exciting article called "Morocco." "One Dark Night," that clever piece, was written by MARION MITSUYE KANZAKI. "My Acquaintances," a charming idyll on birds, was written by TOMOYE NOZAWA. MARY KORENAGA wrote that sprightly article of "Can Anyone Be a Preacher?"

Now about prizes. Brownie offered a prize to the winner. At that time he did not know that we were going to have a contest for the Juniors, too. But if Auntie is not mistaken, Brownie doesn't mind the change and will award the prizes to the winner of the Senior and the Junior section.

Aunt Mia will offer something as prize for the three best writers of the Senior section and the Junior section. What that something will be—will be a surprise, Kay, Fumiye, Carl, Kimi, Molly, and Grace.

The kind American lady who has offered prizes for the winners of the contest is anxiously waiting to buy the prizes. In fact, she has lost sleep lately thinking of the things that she might offer for the prizes. The kind lady who loves us all and is rooting for us and laughing and crying with us through our columns is MISS L. M. ORT, 1157 POWELL ST., SAN FRANCISCO, CALIF. Miss Ort asks that the winners write to her and tell her what they would like for their prizes. You, see, lucky ones, she knows that each and everyone of you must cherish a secret longing for something or another. Will you please whisper it in her ear? And do it quickly, Kay, Fumiye, Carl, Kimi, Molly and Grace.

See what Miss Ort writes to tell us.

"The articles of the contest were wonderful and I must add charming for the Juniors. The beautiful spirit interwoven lingers and makes me feel akin. 'Brownie' was one of the sweetest things I ever read an makes me think of 'Patrasche and Nello.'

"The future looks so bright for these Seniors and Juniors—our New Americans. Success is in the blood. There are some whom fate can never keep down—they march forward by divine right for thought is supreme.

"I await the winners and their wishes."

——Junior——

Wasn't that a sweet and encouraging letter, nieces an dnephews mine? Now the winners are chosen, and Miss Ort is waiting for the winners' letters to whisper in her ears just what it is that they wish.

And now let's say 'bye and leave our winners in peace so that they can start thinking of what they would want to say to Miss Ort,

Tomorow auntie has a poem from the club poetess. Guess who she or he is, members. 'Bye until tomorrow.

Aunt Mia.